



Food Bio Plus 研究会 公開市民講演会



人・社会・地球の健康を実現する未来の食

地球環境や世界情勢の変化を背景に、未来の食の選択肢が多様化してきました。
食は健康の源であり、文化や哲学の表象とも言えます。新たな食を創るとき、その魂となるものは何かを、科学・文化・自然などの様々な観点から探りたいと思います。

日時：2023年8月28日（月）13時30分～15時30分（12時45分開場）
形式：会場150名（京都大学 益川ホール）

および Zoom配信（定員500名）、いずれも無料

主催：（一財）バイオインダストリー協会 Food Bio Plus 研究会

協賛：（公社）日本生物工学会（予定）後援：（公社）日本農芸化学会、日本味と匂学会（いずれも予定）

13：40～ **食の現代社会論～科学と人間の狭間から**

14：20 甲子園大学学長 （一社）和食文化国民会議会長

京都大学 名誉教授 伏木 亨氏



14：20～ **自然を喰む～おいしいとはどういうことか**

15：00

草喰 なかひがし 代表 中東 久雄氏

自ら山に分け入り、野を駆けて摘む季節の草花や野菜で仕立てる
“草喰料理”の名手。舌より、まず体が喜ぶ理想の食事を追求。



15：00～ **トークセッション**

15：30

～食の未来、地球の未来



「万物創世」地球上のすべての命は、太陽の光と水と空気によって生かされているという中東氏の思いに触れ、その理念に学びたい。

聞き手：小川 順氏

京都大学大学院農学研究科

応用生命科学専攻 教授

Food Bio Plus 研究会 会長

JBAホームページ <https://www.jba.or.jp/> よりお申し込みください。

締 切：2023年8月26日(土)

お問合せ：（一財）バイオインダストリー協会 Food Bio Plus 研究会

（担当：矢田、安田、吉田、坂元）E-mail:fbp2022@jba.or.jp

